

# How to Use eProjector

eProjector でスマートなプレゼンテーションを

# eProjector について

概要：

PDF形式ドキュメントを表示する、プレゼンテーション用のアプリケーションです。

iPhoneをリモコンにして、オーディエンス側のiPad上のドキュメントを操作できます。ページをめくる手も邪魔にならず、iPhoneで自分もドキュメントの内容を確認しながら進行できるので、よりスマートで印象的なプレゼンテーションができます。

また、iPadをプロジェクターに接続して、大人数へのプレゼンテーションも可能。

もちろん操作はiPhoneから。

そのほか、レーザーポインター機能も搭載していますので、あなたの思いがスムーズに伝わります。

eProjectorは、大切なプレゼンテーションを成功に導くお手伝いをします。

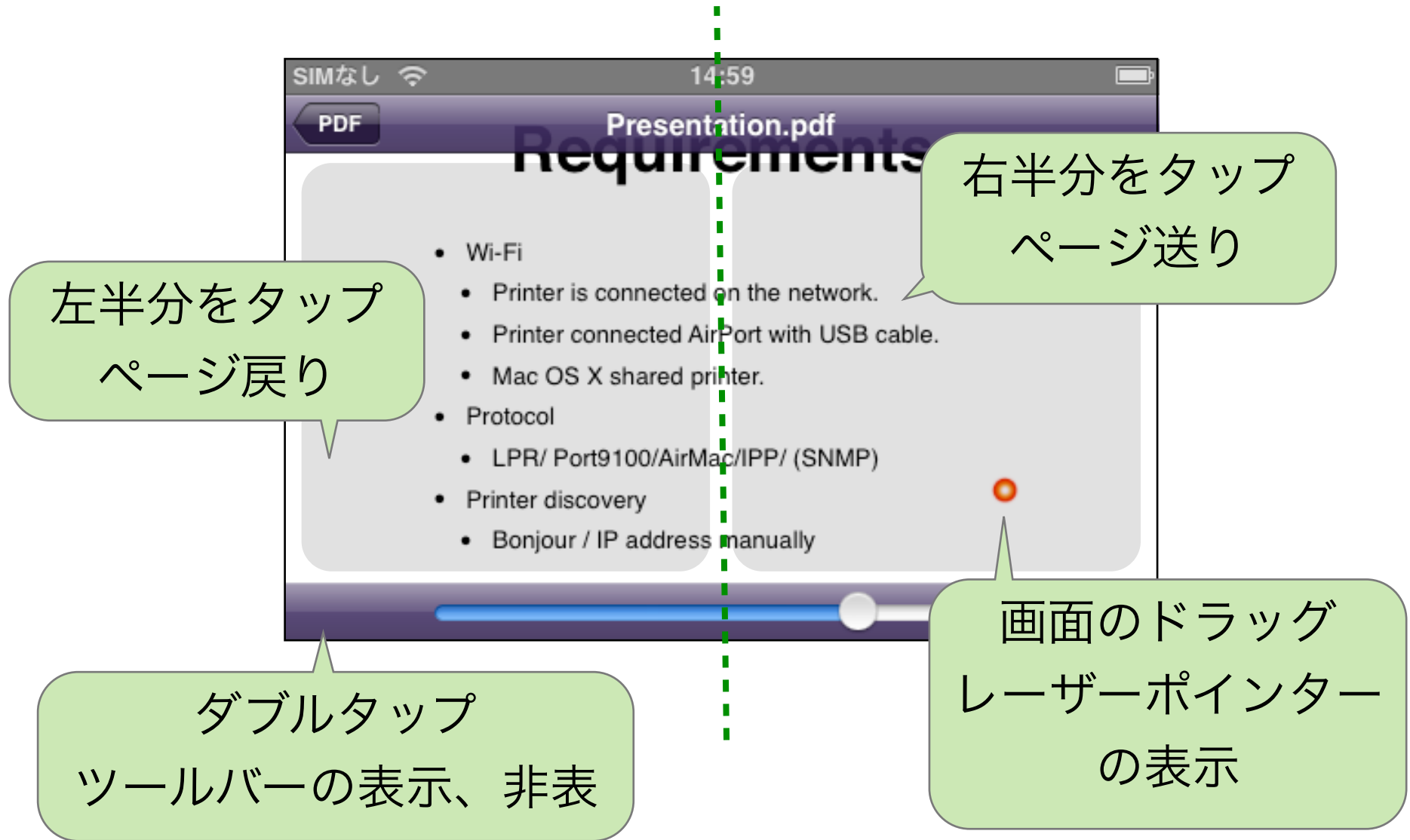
動作条件：

- ・リモートコントロールを使うには、Bluetoothが必要です。
- ・iPhoneOS 3.1以上
- ・iPadにプロジェクターに接続する場合は  
Apple iPad Dock Connector - VGAアダプタが必要です。

## Bluetoothの設定

- ・「設定」のBluetoothがオンになっているかご確認ください。
- ・「設定」 → 「一般」 → 「Bluetooth」 → 「オンにする」

# PDFデータを表示している場合の動作方法：



リモートコントロールとしてお使いになる場合は  
iPhoneやiPadの設定が必要です。

## 1.接続機器の設定：

- 1.プレゼンターとオーディエンスのeProjectorを起動する
- 2.「設定」をタップし、機器の「動作モードの選択」を設定する  
オーディエンスとは：プレゼンテーションを視聴する機器です  
プレゼンターとは：プレゼンテーションをする機器です。  
リモコンとして使用します

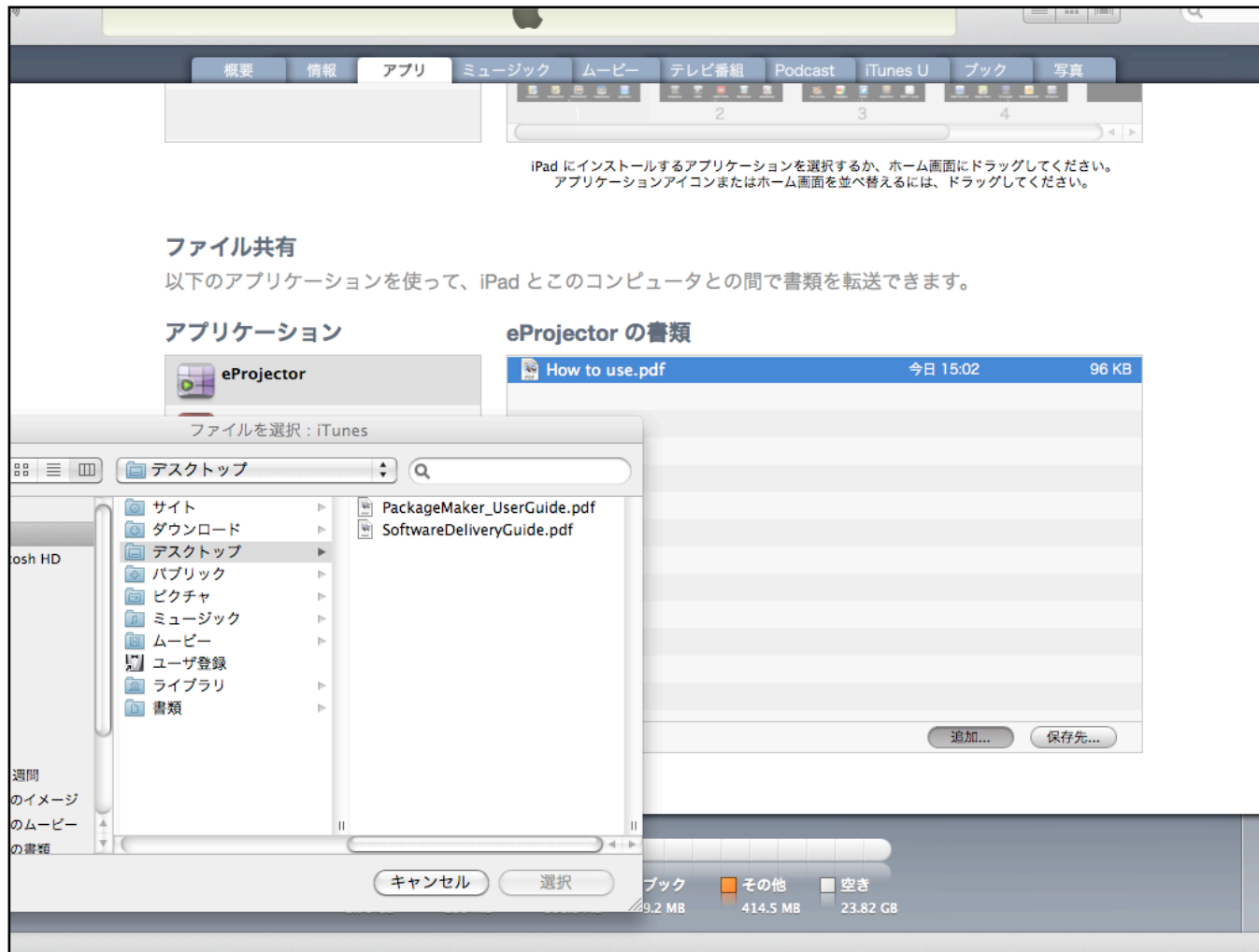
## 2.リモートの設定：

- 1.両側の機器で「リモート開始」をタップします。
- 2.リモート側でオーディエンスの機器を選択します
- 3.オーディエンス側で接続を許可します

## 3.データの準備：

PDFデーター取込方法 にはいくつかの方法があります。

# iTunesからのドキュメント共有からのPDFデーター取込 (iPhone OS 3.2又はiOS 4以降)



# メールの添付からのPDFデータ取込 (iPhone OS 3.2又はiOS 4以降)

※添付ファイルがアイコンで表示されている場合のみ可能です。



## WebDAVからのPDFデータ取込

### 1.はじめにサーバーを登録します

- ・ 「WebDAV」 ボタンをタップします
- ・ 「+」 ボタンをタップします
- ・ Saverの種類(iDisk/iDisk Public/WebDAV)を選択します
- ・ サーバー接続に必要な情報を入力し保存します

※登録を削除する場合には、削除したいタイトルを  
スライドさせると削除ボタンが表示されます

### 2.PDFデータを取り込みます

- ・ 「WebDAV」 ボタンをタップします
- ・ サーバーを選択し、取り込みたいPDFを選択します

#### 4.データ一転送：

取り込んだPDFデータは機器間で転送が可能です。

- 1.データ転送する機器双方のeProjectorを起動し接続します
- 2.データ転送元の「転送」ボタンをタップします
- 3.転送したいPDFをタップします

***e-Workshop***®